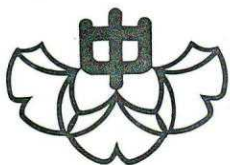


日吉台西中通信

令和2年5月8日号



【学校教育目標】

- ・主体的な学びを創り出します
- ・豊かな心と健やかな体を育みます
- ・よりよい社会を築く力を養います

学校に通うことも制限されてしまっている今の時世、昔の、とある中学生たちのエピソードを…、よかったです。

大脱走

校長 松田 哲治

中学校時代、剣道部の部長を務めていた。

在学中の3年間、経験者の顧問が不在の中、小学生の頃、地域の道場で剣道をかじっていた程度の私に、どういわけか御鉢が回ってきた。

強いチームではなかった。これもまた致し方なく私がお役目を果たしていた大将戦の前に、チームとしての勝敗が決していることも少なくなかった。

でも、放課後の格技場で他の部員たちと剣道に没頭することは好きだった。相手と静かに対峙し、剣先のわずかな動きをとらえて思い切り打ち込んでいく瞬間の連続が大好きだった。素振りに始まり、技稽古や掛かり稽古、地稽古、どれをとっても、稽古の質やレベルは、強豪と呼ばれる学校のそれとは、およそ比較にならないものだったかもしれない。だが当時の剣道部は、自分で言うのもなんだが、弱小でも真摯に稽古に励み、全員がよい仲間であった。



2年生の冬。音楽科の教員に、ある日の授業で「テーマ音楽も素晴らしいから」と『大脱走』という映画を勧められ、男子を中心に同学年の生徒の多くが、当夜のテレビ放送でそれを見た。名優スティーブ・マックイーンが、第二次大戦下の連合軍空軍将校に扮し、脱走不可能と言われたドイツ軍捕虜収容所で、同じく囚われの身となった多くのクセ者たちと、敷地内から外に広がる森までトンネルを掘って逃げ出す集団脱走計画を企てる、そんな奇想天外な作品であった。

翌日の学校では、この名作の話題で持ちきりだった。自分たちが生まれる前に制作された古い映画であっても良いものは良い。その面白さを口々に語り、興奮冷めやらぬ剣道部を含むいくつかの部の少年たちの中で、「そうだ！学校から外に抜け出すトンネルを掘ろう！」という話が持ち上がり、あっという間に「穴掘り隊」が結成された。銀幕の中の彼らとは逆に、学校の外から攻めていくことになった。放課後の部活動の時間、少年たちは自分たちがいつも走っている校外のランニングコース中に起点を定め、どこからともなく持ち寄ったシャベルで、農作業中のおじさんたちに怪しまれながら、5分程度ずつ交替でトンネル掘りに勤しんだあと、何食わぬ顔で学校に戻り、それぞれの部の練習に平然と加わっていた。

自分たちの背丈より少し深く縦穴が掘れたころ、そして「現場」は放置された。理由は単純、少年たちは飽きてしまったのだ。あのまま今度は横に穴を掘り進めれば、数か月後には学校の下までたどり着いたかもしれない。しかし、想像を遥かに超え途方もない時間がかかる現実を目の当たりにした少年たちは一気に興ざめし、意欲が減退したのだった。

最後まで学校に知られるところとはならなかったものの、責任を感じた各部の部長が話し合い、数人でリッパな縦穴を埋めに行き、少年たちの大脱走計画は水泡に帰した。後日、女子部員たちからは大いに馬鹿にされ、呆れられもしたが、コトのほとぼりが冷めるしばらくの間は「なんもいえねえ」状態に甘んじるしかなかった。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、毎日のニュースは決して明るいものではない。先行きが見通せない毎日に、ため息が出そうになる。だが、私が子どもの頃感じていた、あのゆったりとした時間の流れや、少年時代にしか味わうことがない興奮は、今の生徒たちも変わらず共有しているのではないかと思うときがある。いや、どんな情勢下であっても、きっと変わってはいけないのだ。

現状を脱け出し、なんでもない日常を取り戻せる日が、通常の教育活動を再開できる日が、一日も早く訪れることを心から願いつつ、今、自分たちにできること一つ一つに精一杯の力を尽くしたい。

生徒の学習や生活を把握する機会の設定について

一斉臨時休業が長期に及ぶため、生徒の学習や生活の様子を把握する機会として、学習課題の受け渡し期間を計画いたしました。ご一読のうえ、ご了承いただける場合は次の要領にてご協力くださるようお願い申し上げます。

1 目的

- (1) 臨時休業中の学習を、本校の現況で可能な限り「双方向」のものとする一つの手立てとする。
- (2) 感染防止に最大限の配慮をしつつ本校職員が対応することにより、生徒の学習状況や心身の健康を把握する機会とする。



2 学習課題受け渡し要領(期間・方法・留意事項等)

今まで家庭で取り組んできた学習課題等を、生徒または保護者に学校にご持参いただき、お預かりいたします。その際に、新しい学習課題や学校からの配付物をお渡しいたします。当日持ってきていただいた学習課題は、教科担任が確認やコメント等を入れて後日お返しいたします。

(1) 受け渡し期間・場所等

| | 9:00~12:00 | 13:00~16:00 | 場 所 |
|----------|------------------------------------|-------------|-----------|
| 5月12日(火) | 各学年 1~2組 | 各学年 3~6組 | 1・2年 昇降口前 |
| 5月13日(水) | 各学年 3~6組 | 各学年 1~2組 | 3年 体育館横 |
| 5月14日(木) | 12・13日に受け渡しができなかった生徒宅へ玄関前訪問やポストイン等 | | |

(2) 留意事項

- 今回、集めさせていただく学習課題は右ページのとおりです。これ以外にも家庭で取り組んできたものがありましたら、お持ちいただきかまいません。
- 前回、学習課題等を各ご家庭にポストインした際に使用したクリアファイルに入れてお持ちください。
- 密集回避のため、クラスによって受け渡し日時を指定させていただいております。ご都合がつかない場合は、別日時でもかまいません。ご相談ください。
- 友人同士で待ち合わせての来校は、感染防止の観点からも控えてください。
- ご家庭で検温等を行い、体調不良の場合は無理に来校なさらないでください。
- マスク着用でおいでください。
- 生徒が来校する場合は、標準服または学校指定ジャージを着用してください。
- 12・13日に来校できない場合(ご家庭の判断で見合わせる場合を含む)は、お電話させていただきます。生徒の健康状態をお知らせください。また、学習課題の受け渡し方法等について、ご相談いたします。
- 5月20日頃、2回目の学習課題の受け渡しを実施する予定です。詳細は、後日ご連絡いたします。

3 種々相談について～先日もお知らせしていますが～

- (1) 学習課題に取り組んでいて生じた疑問や担当教員への質問は、本校がホームページにも公開している次のアドレスへ、メールでお問い合わせください。

y2hiysdw@edu.city.yokohama.jp

※ 当該の担当教員が自宅勤務等で学校に出勤していない場合は、回答までに若干お時間をいただくことがあります。ご了承ください。

- (2) 教科学習のみならず、生活面等で対応に急を要するような案件については、本校へ電話でご相談・お問い合わせください。 《電話 045-563-3997》

《 今回集めさせていただく学習課題一覧 》

| 教科等 | 1 年 | 2 年 | 3 年 |
|------------|---|--|---|
| 国 語 | <ul style="list-style-type: none"> ・「生活の記録表」4/8～4/20 ・「生活の記録表②」4/21～5/6 ・「ワードハント」プリント2枚 | <ul style="list-style-type: none"> ・「生活の記録表」4/8～4/20 ・「生活の記録表②」4/21～5/6 | <ul style="list-style-type: none"> ・「休業中課題」(4/8～4/20) ・「休業中課題その2」(4/21～5/2) ※ どちらか一つでも可 |
| 社 会 | <ul style="list-style-type: none"> ・「地理ワークシート1～3」 ・「課題プリント1～5」 (第2弾と書いてある問題冊子) ※ 白地図作業帳はまだ集めません | 今回はありません | <ul style="list-style-type: none"> ・「歴史 課題プリント」 ※ 14ページある問題冊子です ※ 答え合わせまでしてください |
| 数 学 | <ul style="list-style-type: none"> ・「1学年自主課題プリント(小学校復習編)」冊子 | <ul style="list-style-type: none"> ・レポート用紙「クラス対抗リレーのチーム分けを考えよう！」 【A3用紙1枚】 ※ 氏名欄の年・組は2年に修正を! | 今回はありません ※ 「課題プリント」「課題プリント②」は授業で使用するので、保管しておいてください |
| 理 科 | <ul style="list-style-type: none"> ・「理科課題(4月7日配付) ・「理科課題4月21日～5月6日用」 ※ 自主学习(問題集)は、まだ家庭で使うので、今回は集めません | <ul style="list-style-type: none"> ・「理科の自主学习2年」 (課題範囲は以前配付したプリント参照) ・プリント「顕微鏡の使い方」 ※ 両方とも答え合わせまでしてください | <ul style="list-style-type: none"> ・臨時休業用課題(4/7配付) ・臨時休業用課題②(4/21配付) ※ 疑問点や質問、分からないことがある場合は、課題冊子の裏表紙に書いてください 可能な限り回答します |
| 音 楽 | <ul style="list-style-type: none"> ・「浜辺の歌」写譜プリント ・「お気に入りの一曲を紹介しよう」プリント | <ul style="list-style-type: none"> ・「夏の思い出」写譜プリント ・「お気に入りの一曲を紹介しよう」プリント | <ul style="list-style-type: none"> ・「花」写譜プリント ・「お気に入りの一曲を紹介しよう」プリント |
| 美 術 | <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人(プリント) ・色相環, レタリング ※ プリントはできたところまでOK | <ul style="list-style-type: none"> ・伝統文様・伝統色 ・浮世絵模写 | <ul style="list-style-type: none"> ・パッケージデザイン ・京都、奈良の寺社について調べる |
| 保健体育 | 今回はありません | 今回はありません | 今回はありません |
| 技 術 | 今回はありません | 今回はありません | 今回はありません |
| 家 庭 | 今回はありません | 今回はありません | 今回はありません |
| 英 語 | <ul style="list-style-type: none"> ・小学校復習ブック! ・ジョイフルワーク (答え合わせと間違え直しを!) ・AETの先生からの手紙 <ローマ字・アルファベットの練習などが入っている冊子> | <ul style="list-style-type: none"> ・ジョイフルワークp.11まで (答え合わせと間違え直しを!) ・AET Intoro Page のプリント | <ul style="list-style-type: none"> ・プリント No.1 |
| 5 組 6 組 | <ul style="list-style-type: none"> ・課題冊子 ・体幹バランストレーニング表 ・自己紹介用プリント(学年用) | <ul style="list-style-type: none"> ・課題冊子 ・間違え直しをした課題冊子 ・体幹バランストレーニング表 | <ul style="list-style-type: none"> ・課題冊子 ・間違え直しをした課題冊子 ・体幹バランストレーニング表 |
| その他 | メール配信確認書 (4月7日配付・依頼) | メール配信確認書 (4月7日配付・依頼) ※ まだ出されていないご家庭のみ | メール配信確認書 (4月7日配付・依頼) ※ まだ出されていないご家庭のみ |

※ 学習課題には、忘れずに記名をお願いします。

※ 上記の学習課題も、今回新たにお渡しする学習課題も、臨時休業中の学習活動の保障として提示しているもので、「受け渡し」することは、本校の現況で可能な限り「双方向」にするための一つの手立てです。学校再開後、臨時休業中の学習課題を活用して授業を行うことはありますが、そのまま教科等の学習の評価資料とすることはありません。

一人一人の気持ちを集めてみたら…

「笑顔で会おう！」「コロナに負けるな！」「部活やりたいよ～！」「がんばって乗り越えよう！」「また学校で会おう！」…。

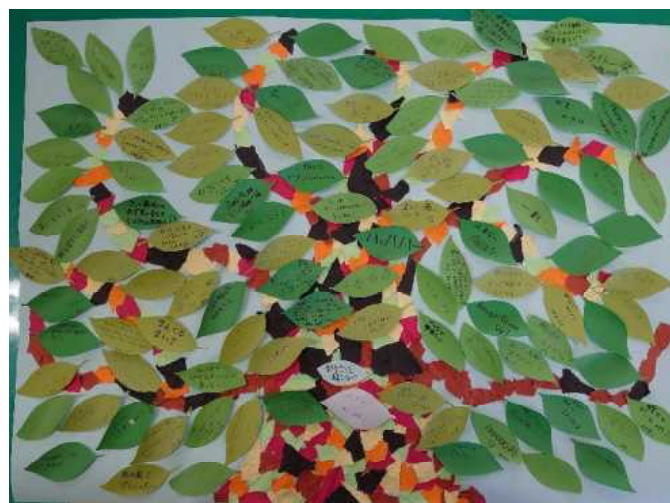
前回、学習課題をポストインしたとき、2・3年生には、必要な種々提出物を封筒に入れて返送することを依頼していました。その際、葉っぱの形のカードを学習課題とともに入れ、「**会えないみんなに元気の出る一言**」をテーマに、生徒一人一人の思いを書いて同封してもらいました。

一枚ずつ読んでみると、一日も早く通常の学校生活が戻ってきて、みんなで楽しく学校生活を送りたいという気持ちが、いっぱい表現されていました。そして、一人一人の気持ちを集め、学年ごとに一本の大きな樹になりました。今回、入学して間もない(登校した日がまだ二日しかない!)1年生にはお願いできませんでしたが、先輩たちの思いを感じ取ってもらえたらうれしいです。

後日、学校ホームページに画像としてもアップする予定です。学年で、学校全体で心をつなげて今を乗り越え、みんなで学校再開を願いましょう。



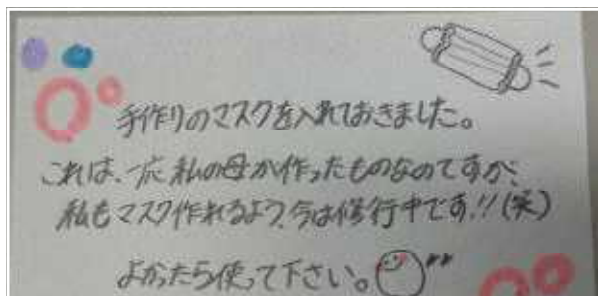
〈2年生の樹〉



〈3年生の樹〉

手作りマスクありがとう

葉っぱのカードと一緒に、メッセージを添えて、こんな手作りマスクを送ってくださったご家庭も…。気持ちがうれしいですね。教職員皆がほっこりとした瞬間でした。



《今年度の窓口です》

セクシャル・ハラスメント相談窓口

養護教諭 鈴木 槇

生徒指導専任 瀧 典之

副校長 山内 容子

気になることがあればいつでも相談してください。
教育総合相談センターの一般教育相談もご利用いただけます。 TEL 671-3726

月～金 9:00～17:00 (年末年始を除く平日)